



校長室だより

2月号

学校教育目標「すべての子どもに生きる喜びと明日をつくる力を」
東大阪市立長瀬西小学校 松田至弘

★ 長西ハッピーデー大盛況！

本当にたくさんの方にご来校いただき、ありがとうございました。子どもたちは緊張感とともにやる気もずいぶん増したように思います。どの学年もメッセージのこもった精一杯の発表ができました。子どもたちの感想文には「できた」「やりきった」という達成感があふれていました。

1年生 スイミー
力を合わせることで、協力することの大切さがわかりました

2年生 長西EXPO
国を超えて平和な社会、みんなの幸せをつかっていきましょう

**3年生 みんなちがって
みんないい**
一人ひとりの個性を大切にしたい
元気あふれる発表でした



4年生 2分の1成人式
命を受けた奇跡と感謝、つないでいく決意が伝わってきました

5年生 韓国・日本・USA
とても迫力があり、5年集団の楽しさと力強さを感じました

6年生 6年間ありがとう
充実した6年間と成長の足跡がよくわかりました



★ 3年生社会見学「むかしのくらしを知ろう！」

1月21日に八尾市の安中新田会所跡旧植田家住宅の見学に行きました。水くみや炊事など昔の生活の大変さとともにそれを克服する工夫も知ることができました。見学態度も行き帰りのマナーもばっちりです。気持ちのいい時間を過ごすことができました。



★ 6年生の中学校登校・小中一貫教育研究発表

今年度は合計10回の中学校登校を実施しました。その成果と課題、次年度に向けた取り組み過程を1月22日に柏田中学校ブロックで発表しました。東大阪市では来年度より小中一貫教育本格実施となり、中学校登校も20回と規定されています。計画段階の中学校区も多いようで、関心も高く予想以上の参加者が集まりました。



★ 学校教育自己診断アンケート結果より

[児童アンケート結果より]

- ・「学校へ行くのが楽しい」への肯定的回答率は前年度を上回っており、全体としては90%を超えています。特に低学年においては100%、もしくはそれに近い値となっています。
- ・「休み時間友達と遊ぶのが楽しみ」への肯定的回答率も非常に高く、低学年は100%となっています。
- ・「先生はほめてくれる」への肯定的回答率は全学年で90%を超えています。
- ・昨年度の課題であった「いろんな先生といろんな話をする」についてはどの学年も大きく改善されていますが、低学年においてはその特性もありますが70%台にとどまっています。

⇒ほとんどの項目で肯定的回答率が前年度を上回っています。友だちとの関係、先生との関係も良好で充実した学校生活送れていると感じている児童が多いと受け取ることができます。課題としては「授業でわからないことについてよく質問する」「宿題、忘れ物をしないようにしている」は改善傾向ではありますが70%台、80%台の学年もあります。ハッピーフレンド活動は学年が高くなるほど評価が下がる傾向にあります。授業だけでなく行事も含めて、子どもたちが常に主体的に挑戦したいと思える場面設定に取り組んでいく必要があると考えられます。

[保護者アンケート結果より]

- ・「愛ガード運動にできる限り参加したい」以外の項目は肯定的回答率が70%を超えています。
 - ・すべての項目において前年度とほぼ同じ結果でした。
- ⇒数値上昇の結果から児童の受けとめと保護者の受けとめに差があります。教育活動のユニバーサルデザイン化を目標に据え、一人ひとりの個性や特性を大切にし、マイノリティの視点を尊重しながら必要に応じて適切な配慮を講じてきました。地道な取り組みかもしれませんが保護者や地域の皆様にも学校の特色と捉えていただけるように、今後より一層努力する必要があると感じます。

2月27日(水)はピンクシャッター

18日の集会で児童会からも紹介がありましたように、2月の第4水曜日はカナダからはじまったいじめ反対運動の記念の日です。いじめを許さない気持ちを持つこと、そしてそれをはっきり意思表示をすることはとても大切です。身の回りから長西小からそして社会全体からいじめを追い出しましょう。